

第6回下北サテライト研修会の記録

1 日 時 平成26年 9月 7日(日)

2 会 場 むつ市教育研修センター

3 参加者 10名(会員4名 非会員6名)

4 講座内容

「SELの基本と授業の実際」 ～ SEL基本編 ～

弘前城東学園 弘前医療福祉大学 保健学部 教授 小玉 有子 先生

○SEL＝社会性と情動の学習とは

⇒子どもや大人が、社会性と情動の能力を獲得するために必要なスキル、態度、価値観を発達させる過程。

- ・社会性＝対人関係能力、社会性スキル
- ・情動＝感情の理解、感情の統制、感情の表現

○SELの核となる能力

- ・自己のコントロール … 目標達成のために感情や行動をコントロールする。
- ・自己への気づき … 自分の気持ちや価値に(長所や短所)に気づく。
- ・他者への気づき … 他者への理解や共感をしめす。
- ・対人関係 … ポジティブな人間関係の形成・チームワーク・葛藤の効果的な対処。
- ・責任ある意志決定 … 個人や社会的な行動に関して道徳的で建設的な選択をする。

○社会性と感情との関連

感情の理解や統制などの感情機能は、行動実行において重要な働きをしている。

○感情機能の問題は一部の子どもの問題であったが、
どの子どもにも共通した問題となっている。
感情は適応的な高度において重要な機能である。

全ての子どもに対する
感情の教育の必要性
＝社会性と情動の学習

○SELの効果

○どんなことを教えるの？

- ・感情の理解 … 自噴や相手の気持ちが分かるようになる。
- ・感情のコントロール … 自分の気持ちをコントロールできるようになる。
- ・社会的スキルと感情の表現 … ピア・サポートで必要なスキルを身につける。
- ・問題解決 … 問題を解決する方法を知る。

○授業の進め方

導入・説明⇒話し合い⇒モデリング⇒ロールプレイ⇒振り返り・まとめ

⇒日常生活への展開

これまで研修してきた、子どもたちの発達や実態、その要因や対応といった内容を踏まえ、子どもたちの行動を変えていく学習となる「SEL(社会性と情動の学習)」についてその基本を学んだ。SELの授業について、演習を交え実感をともなって理解することができた。

参加者からは、実際の授業や場面を想定した内容に、学級ですぐにでも取り組んでみたいという意見や、具体時に時数をどう確保したらいいのかという質問など、実行を意識した発言が多くあった。

(記録：原)